

鹿児島県漁海況週報

平成28年4月28日発行(4月21日～4月27日)
第2653報【旧暦:3月15日～3月21日/月齢13.7～19.7/潮汐:大潮～中潮】



鹿児島県水産技術開発センター
〒891-0315 指宿市岩本字高田上160番10号
TEL:0993-27-9212, FAX:0993-27-9218

【海況】

○黒潮北縁域(薩南～トカラ群島海域)

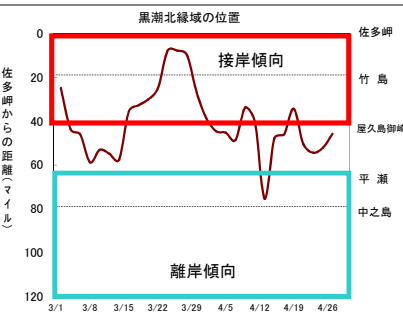
黒潮北縁域は、4月27日現在、屋久島御崎の南4.8マイル付近にある。

○黒潮流軸(種子島東)

種子島東の黒潮流軸は、4月26日現在、38マイル付近にある。

○定期船等による表面水温

各海域の表面水温は、先週と比較して、竹島、屋久島御崎で1.1～1.2℃降温し、その他の海域で0.4～1.5℃昇温した。
 平年比較では、佐多岬、甌海峡で“かなり高め”，黒潮流域、鹿児島、中之島、与路島で“やや高め”，その他の海域で“平年並”となった。



表面水温℃

定点名	実測値	先週比較	平年比較	評価
黒潮流域	24.9	+0.7	+0.6	やや高め
鹿児島	19.5	+0.7	+0.9	やや高め
佐多岬	21.2	+0.8	+1.5	かなり高め
竹島	21.5	-1.1	+0.6	平年並
屋久島御崎	21.8	-1.2	-0.1	平年並
中之島	24.4	+0.4	+0.6	やや高め
笠利崎	23.0	+0.7	+0.4	平年並
与路島	23.0	+1.5	+0.7	やや高め
与論	22.2	+0.4	-0.3	平年並
甌海峡	20.6	+1.2	+1.6	かなり高め

鹿児島一那覇定期客船観測は4/25-4/28
串木野一甌定期客船観測は4/28

【漁況】

○定置網

甌島海域では、フリ(7～10kg)が800尾/日、メジナ(800g)が300kg/日の入網。西薩南部海域では、フリ(7～10kg)が0.5～1.5トン/日の入網。鹿児島湾口部薩摩半島側では、ヒラサ(6～12kg)が70尾/日、マダイ(500～800g)が150kg/日の入網。鹿児島湾口部大隅半島側では、ゴマサバ(500g)が30～180kg/日の入網。大隅半島東部海域では、週計で53統がカタチイワシ、サバ類小、マヅ小主体に46トンの入網。志布志湾南部海域では、週計でカタチイワシ、サバ類、フリ主体に11.8トンの入網。

○パッチ網

志布志湾海域では、製品で8トンの入札があった。

○トビウオロープ曳網

種子島海域では、大トビを200箱/統・日、中トビを50箱/統・日の漁。屋久島海域では、中トビを4～101箱/統・日、中中トビを9箱/統・日の漁。

(まき網、棒受網、カツオ竿釣の漁況は下記の表に記載しています。)

業種別・漁港別水揚げ状況

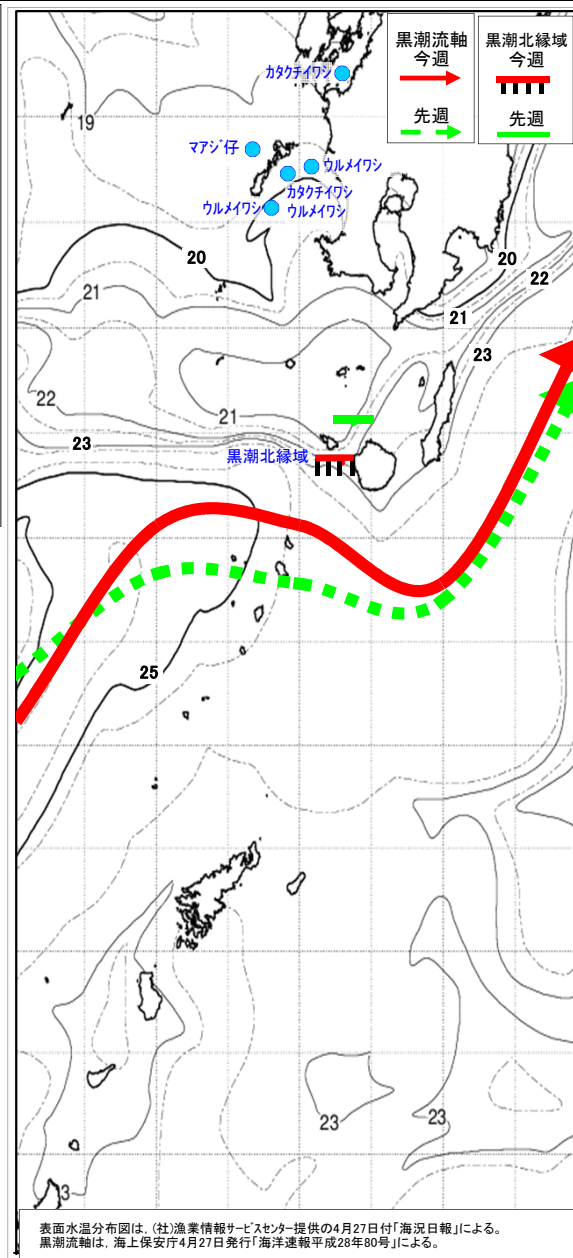
漁業種類	漁港	隻数	漁獲量(トン)	漁場	魚種組成(%)	※前年同期(第2604報)					
						1日1統	前週隻数	前週漁獲量	前年同期隻数	前年同期漁獲量	
旋網	阿久根	大	0	—	—	—	0	—	3	86	
		中	12	219	長島 甌西 串木野沖	カタチイワシ52 ウルメイワシ19 マヅ小18	18.3	18	251	17	190
	枕崎	大	3	205	甌下	ウルメイワシ80 マヅ小13	68.2	4	84	10	572
		中	2	65	甌下	ウルメイワシ79 マヅ小19	32.7	10	250	23	698
	内之浦	中	0	—	—	—	—	0	—	—	
	山川	中	0	—	—	—	—	0	—	—	
計	大	3	205	—	—	68.2	4	84	13	658	
	中	14	285	—	—	20.3	28	501	40	887	
東海旋網	阿久根	0	—	—	—	—	0	—	0	—	
	枕崎	0	—	—	—	—	2	390	0	—	
棒受網	阿久根	6	3	阿久根沖 長島	カタチイワシ77 キビナゴ20	0.5	22	10	22	57	
	内之浦	0	—	—	—	—	0	—	0	—	
定置網	内之浦	53	46	—	カタチイワシ29 サバ類小20 マヅ小15	0.9	54	56	52	117	
刺網	阿久根	48	6	阿久根沖 甌	キビナゴ100	0.1	56	7	92	14	
カツオ竿釣・海外旋網	枕崎	大	0	—	—	—	0	—	0	—	
		小	0	—	—	—	—	0	—	0	
	海旋	大	2	1381	—	カツオ中43 カツオ小27 キハダ24	690.6	2	1684	0	—
		中	7	76	—	カツオ小85 キハダ14	10.8	5	60	2	8
	山川	海旋	0	—	—	—	—	1	1229	2	1,336

○キビナゴ刺網

甌島海域では、2～20箱/隻・日の漁。西薩南部海域では、10～40箱/隻・日の漁。鹿児島湾口部大隅半島側では、10～20箱/隻・日の漁。

○その他

甌島海域では、曳縄でスマ(1～3kg)を100～150kg/隻・日の漁。一本釣りでマダイ(2～4kg)を多い船で100kg/日の漁。西薩海域では、ごち網でマダイ(0.7～2kg)を20～130kg/隻・日、チダイ(300g)を50kg/隻・日の漁。延縄でキダイ(300g)を50kg/隻・日の漁。西薩南部海域では、刺網でキス(40～60g)を20kg/隻・日の漁。志布志湾海域では、底曳網でマダイ(1kg)を20kg/隻・日、ハモ(600～700g)を20kg/隻・日の漁。刺網でアオリイカ(600～700g)を20kg/隻・日の漁。熊毛海域では、一本釣りでキハダ(2kg)を多い船で80kg/日の漁。奄美南部海域では、旗流しでソデイカ(胴体のみ10kg)を7～10尾/隻・日の漁。一本釣りの2日操業でチウオ(1～2kg)を200kg/隻の漁。



表面水温分布図は、(社)漁業情報サービスセンター提供の4月27日付「海況日報」による。
黒潮流軸は、海上保安庁4月27日発行「海洋通報平成28年80号」による。